

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>		哲学 I Philosophy I				担当者所属 職名・氏名		文学研究科 教授 周藤 多紀			
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)		哲学・思想(基礎)			使用言語		日本語
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数		1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）			
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	月2			配当学年	全回生		対象学生	全学向
[授業の概要・目的]											
この講義では、主に西洋哲学史（中世）のパースペクティブから、哲学の主要な問題を取りあげる。											
[到達目標]											
哲学の主要問題を理解し、少なくともいくつかの問題について自分の考えをもつことを目標とする。											
[授業計画と内容]											
以下のような問題を、基本的に各 1-2 回の授業で取り上げる。 授業で紹介する議論は、しばしば講師が専門とする西洋中世の哲学からとられる。											
1. 知識 2. 心身問題 3. 感情と理性 4. 言葉 5. 普遍と個 6. 自由 7. 正義 8. 政治 9. 時間 10. 生と死 11. 神											
[履修要件]											
特になし											
[成績評価の方法・観点]											
定期（期末）試験による。											
[教科書]											
使用しない											
[参考書等]											
（参考書） ブライアン・マギー 『知の歴史』（ B L 出版 ） ISBN:4-89238-720-7（ 絵、写真が豊富でとっつきやすい。） トマス・ネーゲル 『哲学ってどんなこと？』（ 昭和堂 ） ISBN:4-8122-9305-7（ 哲学の問題とはどう いうものかをわかりやすく説明している。） ナイジェル・ウォーバートン 『哲学の基礎』（ 講談社 ） ISBN:978-4-06-216392-7（ 哲学の基本的な 問題について、代表的な考え方を紹介している。） スティーブン・ロー 『考える力をふける哲学問題集』（ 筑摩書房 ） ISBN:978-4-480-09566-4（ 同書 哲学 I (2)へ続く↓↓↓											

哲学Ⅰ(2)

は『フィロソフィー・ジム』『北極の北には何がある?』というタイトルでも発行されている。)レイモンド・スマリヤン『哲学ファンタジー』(丸善)ISBN:4-621-04224-6(同書はちくま学芸文庫でも読むことができる。)

【授業外学修(予習・復習)等】

授業で紹介する参考書を手がかりとし、哲学・西洋哲学史についての理解を深める。

【その他(オフィスアワー等)】

講義で紹介される西洋哲学史上の議論は、しばしば講師が専門とする西洋中世の哲学からとられるので、キリスト教や有神論に嫌悪感をもつ人は、聴講を続けるのが困難だと思われる。

【主要授業科目(学部・学科名)】